

令和6年度「インターネットによる遠隔教育受講生（遠隔選科生）」募集要項

科目名 遠隔-6 保健衛生分野における研究法

A. 科目責任者： 児玉 知子 （公衆衛生政策研究部）

B. 科目の内容概略ならびに一般目標 (General Instructional Objective: GIO) と行動目標 (Specific Behavioral Objectives: SBO)

○内容概略

地域における保健衛生（福祉）分野の課題解決のためには、適切な研究デザインと分析方法を用いて現状を明らかにし、具体的な対策を検討する必要がある。

本科目では、各自が実際に研究テーマを設定し、研究計画の立案、研究倫理審査申請書の作成、文献検索、結果公表のプレゼンテーションまで、一連の流れを学習する。

○一般目標：保健衛生分野における公衆衛生活動の課題を解決するための研究方法について学び、具体的な研究計画の立案、実施、分析および公表における基本的な技術を習得する。

○行動目標

- ・保健衛生分野における公衆衛生活動の具体的な課題を抽出することができる。
- ・課題において適切なデザインと分析方法を用いた研究計画を立案することができる。
- ・研究倫理について理解し、研究倫理審査申請書を作成することができる。
- ・一般的な論文の執筆方法について理解し、文献検索を行うことができる。
- ・研究結果公表の基本的なプレゼンテーションを行うことができる。

○科目の進め方

- ・各章において提示された資料を読み、課題を進める。一部は動画配信などにより行う場合もある。
- ・科目担当者が指定する論文を読み、その特長や問題点を批判的に吟味し、掲示板においてディスカッションを行い、自身が研究を実施する際の手順や論理的考察に関しての理解を深める。

C. チャプター名と各チャプターにおける獲得目標

第1章. 保健衛生分野における研究テーマの設定

○保健衛生分野における公衆衛生活動の具体的な課題を抽出することができる。

第2章. 文献検索

○適切なデータベースについて理解し、実際に文献検索を行うことができる。

第3章. 研究デザインと分析（基本的な統計と検定）

○課題において適切な研究デザインを選択し、研究計画書を作成することができる。

第4章. 研究倫理

○研究倫理について理解し、研究倫理審査申請書を作成することができる。

第5章. 論文作成方法

○論文執筆方法について理解し、記述することができる。

第6章. プレゼンテーションについて

○基本的なプレゼンテーションの方法を理解し、発表することができる。

- D. 担当者一覧：児玉 知子 (公衆衛生政策研究部)
牛山 明 (生活環境研究部)
丸谷 美紀 (生涯健康研究部 特任研究官)
浅見 真理 (生活環境研究部 水管理研究領域)
- E. 募集定員：定員 10 人程度
- F. 受講資格：原則として保健医療科学院専門課程分割後期履修生もしくは研究課程生、専門課程地域保健福祉専攻科修了生
- G. スクリーニングの有無：なし
- H. 修了認定の方法：課題提出
- I. 開講期間：令和 6 年 1 月 8 日～令和 6 年 1 月 20 日
- J. 受付期間：令和 6 年 9 月 17 日～令和 6 年 10 月 15 日
- K. 追加提出書類等：なし
- L. 使用テキスト：後日提示
- M. 接続環境：①インターネットを用いて科学院遠隔教育システムにアクセスできる。
②Zoom によるミーティングにカメラ・マイク付きで参加できる。
(期間中 7 回. 都合により参加できない場合は、遠隔教育システムから録画視聴とする)
- N. 専門課程 (分割後期を含む) 認定単位：1